

地区名	西多摩郡
研究主題	楽しい理科学習を目指して
<p>1. 研究主題について</p> <p>昨年度に引き続いての研究主題である。児童が主体的に問題解決に取り組むことが理科の楽しさにつながると考え、そのための手立てについて研究を進めている。</p> <p>① 事象提示の工夫 複数の条件を変えた2事象を提示することで、現象の違いが何によって引き起こされているかを考えさせ、問題設定につなげられるようにする。</p> <p>② 学習の流れの構造化 「問題設定→予想→実験の計画→実験→結果の記録→考察→結論」という学習の流れを定着させ、主体的に問題解決を進めていけるようにする。</p> <p>③ グループ構成の工夫 学級の実態や学習内容から、実験や考察をするために最適な人数を設定したり、ペアやグループの質(得意な児童と苦手な児童を組ませる、考え方が似ている児童同士を組ませる、など)を工夫したりすることで、話し合い活動を充実させ、様々な考えにふれたり、考えを共有したりすることができるようにする。</p> <p>2. 主な活動</p> <p>4/19 一斉部会 ・ 研究主題の設定、年間活動計画の作成</p> <p>6/21 研究授業 ・ 檜原村立檜原小学校 4年 「電気のはたらき」 ・ 事象提示の工夫、グループ構成の工夫、ホワイトボードを利用した思考の整理と共有</p> <p>10/18 研究授業 ・ 日の出町立平井小学校 5年 「もののとけ方」 ・ 事象提示の工夫、グループ構成の工夫、問題解決学習に沿ったノート指導</p> <p>1/17 研究授業 ・ 日の出町立本宿小学校 3年 「豆電球にあかりをつけよう」</p> <p>2/28 研究紀要にて、研究の経過、成果と課題を報告</p>	